

第9回

義

経

尼崎市は平成28年に市制100周年を迎えます

与

一

弁

慶

静

義経・与一・弁慶・静

合同サミット

in 尼崎

平成26年7月22日(火)

会場 あましんアルカイックホール・オクト

開演 午後1時

入場無料

え!? そうやったん!

尼崎と義経・弁慶

尼崎・大物は、兄・頼朝との対立に破れ京の都を離れた義経・弁慶が訪れた地で、現在、大物に鎮座する大物主神社境内には、義経と弁慶がその際に一時身を隠したとされる「義経弁慶隠家跡」の碑が建てられています。西国での再起を果たすべく、当時は海の玄関口であった大物から出航した義経一行ですが、平家一門の亡霊の祟りでしょうか、猛烈な嵐に襲われ、あえなく陸地に舞い戻り、吉野に向かったとされています。

尼崎・大物にまつわるこの物語は、『平家物語』のほか、人形浄瑠璃、歌舞伎、能、落語など伝統芸能の演目として、現代に語り継がれています。毎年8月8日に大物川緑地野外能舞台で行われる「尼崎薪能」では、「船弁慶」が二年に一度演じられており、今年も上演されます。

主催 尼崎市

後援 総務省、観光庁、兵庫県、一般財団法人 地域活性化センター、NHK 神戸放送局、朝日新聞神戸総局、神戸新聞社、産経新聞社、毎日新聞阪神支局、読売新聞阪神支局

開会式

午後1時〜

記念公演

午後1時10分〜



浄瑠璃「寿式三番叟」

尼崎市立下坂部小学校  
浄瑠璃クラブ

プロフィール

今年で創立137年目を迎える伝統ある小学校。浄瑠璃クラブは発足してから24年目になり、今年4年生から6年生の16人がお師匠さんに教わりながら、踊りや語り、太鼓、三味線などの練習に励んでいる。



能楽 舞囃子「船弁慶」

シテ 平知盛の怨霊 藤井丈雄

地謡 上野朝彦 上野雄介

笛 野口亮

小鼓 林大和

大鼓 森山泰幸

太鼓 上田慎也



落語「船弁慶」

プロフィール

落語家。神戸大学在学時に落語研究会に所属し、卒業後は故・桂吉朝に入門。繁盛亭大

賞や文化庁芸術祭新人賞などを受賞する一方で、テレビやラジオにも出演するなど、多岐に渡り活躍。ピッコロシアターや、尼崎市の商店街で開催される「楽笑亭」などにも出演している。また、大阪を中心に関西で落語会を多数主催しており、若手落語家とともに芸を磨く機会を増やしている。尼崎市在住。



サミット会議

午後2時30分〜



テーマ『物語が紡ぐ人とつながり』

『歴史と伝承を生かしたまちづくり』

全国各地から義経・与一・弁慶・静というゆかりを持ったまちが集い、歴史と伝承を新たな視点から掘り起こし、まちづくり・ひとづくりに生かしていくための気付きと新たなつながりを得るため、自由闊達に語り合います。

参加自治体

岩手県平泉町・石川県小松市  
奈良県大和高田市・奈良県吉野町  
兵庫県淡路市・香川県高松市  
徳島県小松島市・兵庫県尼崎市

コメンテーター

若狭 健作 氏 (株)地域環境計画研究所)

コーディネーター 船木 成記 (尼崎市顧問)

参加申込

7月4日(金)から、尼崎市コールセンター☎06-6375-5639、またはメール (ama-summit@city.amagasaki.hyogo.jp) にて受付。氏名、住所、電話番号をお伝えください

イベント  
情報

「海とくさの物語」

主催：園田学園女子大学地域連携推進機構・東アジア恊異学会

会場：園田学園女子大学 日時：7月21日(月) 午後1時30分〜(午後1時開場)

幽霊や怨霊にちなんだ講演やトークなど。入場無料。参加申込は☎06-6429-9921へ